

社 会 資 本 総 合 整 備 計 画

防災性を高める道都札幌のまちづくり(防災・安全)

令 和 7 年 1 月 28 日

北 海 道 札 幌 市

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和7年 1 月28日

計画の名称	防災性を高める道都札幌のまちづくり（防災・安全）										重点配分対象の該当	○													
計画の期間	令和7年度 ～ 令和10年度（4年間）					交付対象	北海道札幌市																		
計画の目標	札幌市では、災害に備え、迅速に回復し、復興できるまちを実現するための総合的な計画として「札幌市強靱化計画(R6.3)」を策定しており、災害時に活用できる一時滞在施設や災害に強いエネルギーネットワークの整備等について、市街地再開発事業にあわせて推進していくことなどを定めている。 市街地再開発事業には、「魅力的で活力ある都心の創造」や「個性あふれ生活を豊かにする拠点の形成」などの目標に加え、強靱化計画が示す「災害時にも市民や本市を訪れる人の生命と財産を守る」視点が必要であり、都心のまちづくりと一体的に都市の防災性向上に寄与する整備を行うことで安心・安全な都心空間の形成を図る。																								
計画の成果目標（定量的指標）																									
- 札幌駅・大通駅周辺地区都市再生安全確保計画で想定する屋外滞留者の受入体制構築のため、札幌駅・大通駅周辺地区における一時滞在施設の受入可能人数を41,900人まで増加させる。 - 札幌市強靱化計画で推進することとしている災害に強いエネルギーネットワークの整備・拡充を図るため、都心強化先導エリアにおけるエネルギーネットワークに接続した床面積を1,723,000㎡まで増加させる。 - 建築物の耐震化をすすめ、市街地再開発事業地区内の耐震化率を100%にする。																									
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値					備考															
					当初現況値		中間目標値		最終目標値																
					(R6)				(R10末)																
Σ（札幌駅・大通駅周辺地区内の一時滞在施設収容人数）（人）					【人】		40,985		－		41,900														
Σ（都心強化先導エリアへのエネルギーネットワーク接続床面積）（㎡）					【㎡】		1,495,434		－		1,723,000														
（事業地区内の耐震基準適合建築物数）／（事業地区内の建築物数）×100（％）					【％】		11		－		100														
全体事業費		合計 (A+B+C)		51,322百万円		A		51,322百万円		B		0百万円		C		0百万円		D		0百万円		効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)		0.00%	
交付対象事業																									
A 基幹事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)		市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計 策定状況	備考						
											R7	R8	R9	R10											
A13-001	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北4西3地区市街地再開発事業	商業、業務等 1.7ha		札幌市							21,253	1.02								
A13-002	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北4西3地区防災・省エネまちづくり緊急促進事業	商業、業務等 1.7ha		札幌市							10,750									
A16-003	住宅	一般	札幌市	間接	組合	大通西4南地区市街地再開発事業	商業、業務等 2.1ha		札幌市							19,319	2.37								
合計															51,322										
B 関連社会資本整備事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)		市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計 策定状況	備考						
											R7	R8	R9	R10											
																0									
合計															0										

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）						備考
										R7	R8	R9	R10		
合計														0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）						備考
										R7	R8	R9	R10		
合計														0.0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

その他関連する事業																		
計画等の名称				道都札幌にふさわしい活気に満ちあふれた魅力あるまちづくり														
A’ 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計 策定状況	備考
									R5	R6	R7	R8	R9	R10				
A’ 13-001	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北5西1・西2地区市街地再開発事業	商業、業務等 3.1ha	札幌市							39,005	2.03		防災・安全移行元
A’ 13-002	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北4西3地区市街地再開発事業	商業、業務等 1.7ha	札幌市							6,447	1.02		防災・安全移行元
A’ 13-003	交通	一般	札幌市	直接	札幌市	路面電車活用推進事業	軌道改良、停留場改良、車両基地	札幌市							4,811			防災・安全移行元
A’ 13-004	交通	一般	札幌市	直接	札幌市	公共交通システム検討事業	社会実験	札幌市							739			防災・安全移行元
A’ 16-005	住宅	一般	札幌市	間接	組合	大通西4南地区市街地再開発事業	商業、業務等 2.1ha	札幌市							1,175	2.37		防災・安全移行元
A’ 13-006	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北4西3地区防災・省エネまちづくり緊急促進事業	商業、業務等 1.7ha	札幌市							250			防災・安全移行元
合計														52,427				
B’ 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計 策定状況	備考
									R5	R6	R7	R8	R9	R10				
合計														0				
C’ 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計 策定状況	備考
									R5	R6	R7	R8	R9	R10				
C’ 13-001	車両購入	一般	札幌市	直接	札幌市	新型低床車両の導入	新型低床車両(6両)の購入	札幌市							1,798			防災・安全移行元
合計														1,798				
D’ 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計 策定状況	備考
									R5	R6	R7	R8	R9	R10				
合計														0				
全体事業費			合計 (A’+B’+C’)		54,225百万円	A’	52,427百万円	B’	0百万円	C’	1,798百万円	D’	0百万円	効果促進事業費の割合 (C+C’)／((A+A’)+(B+B’)+(C+C’)+(D+D’))			1.70%	

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R7	R8	R9	R10		
配分額 (a)						
計画別流用 増△減額 (b)						
交付額 (c=a+b)						
前年度からの繰越額 (d)						
支払済額 (e)						
翌年度繰越額 (f)						
うち未契約繰越額 (g)						
不用額 (h = c+d-e-f)						
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))						
未契約繰越＋不用率が10%を超えて いる場合その理由						

※ 令和5年度以降の各年度の決算額を記載。

事前評価チェックシート

計画の名称： 防災性を高める道都札幌のまちづくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との適合等 1) まちづくりの目標が札幌市都市再開発方針、札幌市強靱化計画に適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画との適合等 2) その他上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

[illegible]

